

# 温故 2

## 大地の歩み半世紀

### 協会の歩み

戦後の復興期にあたる昭和33年11月に、ボーリング掘削技術の向上、経営の合理化を共に研鑽する目的で協会設立の打合せが有志6社で行われ、昭和34年1月に「東北ボーリングさく井業協会」が誕生し、本年で50周年を迎えました。

協会の名称は、昭和37年3月に設立された「全国地質調査業協会連合会」への参画により、昭和38年1月に現在の「東北地質調査業協会」と改められました。

この50年の間に青函トンネル、東北新幹線、高規格自動車道路網、火力・原子力発電所、各地の多目的ダムなどの建設、幹線道路、空港、港湾、河川などの改良・整備、農地、森林の整備など、東北地方の安全・安心な生活、産業の発展を支える社会資本整備や災害復興事業が行われてきました。私たちはこれらの社会資本整備や災害復興事業の上流側で土木設計に必要な大地のしくみや成り立ちを調査し、安全な社会資本整備の一翼を担ってきました。

政治や経済が大きく変化した時代の中で、東北の地質調査業の発展に尽力された先輩諸兄とこれを支えて下さった行政機関、東日本旅客鉄道株式会社、東日本高速道路株式会社、東北電力株式会社などによる社会資本整備の50年の足跡を年表形式で整理しました。

先輩の方達の情熱、ご苦勞、ご努力の足音を年表の間からお聞き取り下さい。(K.T 記)



平成 20 年定期総会



平成 20 年度総会後の意見交換会



平成 21 年度定期総会 理事長挨拶

年度	協会の出来事		東北の出来事	
	年月	出来事	年月	出来事
S33	33.11	協会設立打合せ開催(宮城県仙台市)	33.11	浅間山噴火
S34	34. 1 34. 6 34.10	「東北ボーリングさく井業協会」設立総会、20社で協会発足(山形県瀬見) 事務局:東北ボーリングさく井(株) 定期総会(岩手県花巻) 研修会 日本地下水学会・農林省・東北大学	34. 5 34. 8	仙台市市制70周年 山形・福島に集中豪雨被害
S35	35. 5	定期総会(宮城県作並) 研修会 東北大学・土質調査とボーリング	35. 5 35. 8	チリ地震津波で三陸沿岸大被害 青森・秋田に豪雨、碓ヶ関で列車転覆
S36	36. 5	定期総会(山形県天童) 研修会: ボーリング、さく井の問題点 「東北ボーリングさく井協会報」第1号発刊	36. 5 36. 7	異常乾燥の強風下で三陸、八戸、青森、岩手、宮城で大火発生。 青函トンネル地質調査着手
S37	37. 3 37. 4	北海道地下資源開発(株)調査業への参入問題 各地区の協会を結集し「全国地質調査業協会連合会(全地連)」結成 定期総会:全地連参加を決定(宮城県仙台市)	37. 4 37.11	宮城県北部地震、全半壊12,655戸 宮城・山形県を結ぶ蔵王エコーライン全線開通
S38	38. 1 38.10	臨時総会:名称を「東北地区地質調査さく井業協会」に改称、会員数30社(宮城県鳴子) 名称を「東北地質調査業協会」に改称。 事務局:(株)東北復建事務所(現株復建技術コンサルタント)に移転	38. 4 38. 6 38. 7	秋田県八郎潟全面干拓着手 東北農政局発足 八戸、仙台湾、常磐・郡山の三地区新産都市に決定
S39	39. 2 39. 5	「全地連」が建設大臣より法人化(社団法人)を許可される 定期総会(福島県土湯)	39. 3 39. 6	岩手県花巻空港開港 山形県神町空港(現山形空港)開港
S40	40. 5 40.11 40.12	事務局:三共ボーリング(株)に移転 「全国標準積算資料(土質・地質 調査)」発行 東北協会の標準価格表完成	40. 1 40. 6	東北太平洋岸に寒の台風襲来 秋田県能代市に大火発生 政宗公生誕400年祭
S41	41. 4 41. 9	事務局:(株)東北復建事務所(現株復建技術コンサルタント)に移転 第1回地質調査技士資格検定試験、受験者184名	41. 8 41.10	東北地方各地集中豪雨で交通網寸断 広域都市として福島県「いわき市」発足
S42	42. 5	定期総会:会員数40社を越える(福島県飯坂)	42. 5 42. 8 42.10	仙台市の人口50万人越える 山形・福島に集中豪雨、死者不明130人 岩手県四十四田ダム完成
S43	43. 5 43.10	定期総会:会員数50社を越える(宮城県仙台) 東北協会創立10周年記念式典(仙台市) 専任の事務局長就任 瀬古新助全地連会長が藍綬褒章を受賞	43. 1 43. 5	東北電力、宮城県女川・福島県浪江町に原発建設計画決定 十勝沖地震(M7.8)、死者50人
S44	44. 5	地質調査業が「中小企業近代化促進法」の指定業種となる 定期総会(宮城県鳴子)	44. 2	郡山市磐光パラダイスホテル全焼、31人焼死 東北地方、異常寒波による大雪
S45	45. 5 45. 9 45.10	定期総会(福島県常磐湯本) 地質調査技士検定試験、受験者45名 臨時総会(岩手県湯本)	45. 1 45. 3 45. 7	小名浜で台湾坊主により貨物船沈没、死者不明者15人 秋田市駅前で大発火発生 原子力船「むつ」、母港むつ市に到着

年度	協会の出来事		東北の出来事	
	年月	出来事	年月	出来事
S46	46. 4 46. 5 46. 8 46. 9	国土建設学院に地質調査科開設 定期総会(福島県磐梯熱海) 全国地質調査業厚生年金基金発足 地質調査技士検定試験、受験者 35名	46. 1 46. 2 46. 7	東北新幹線、地質調査全面的に開始 東北の米減産目標 50万トンを決定 自衛隊ジェット戦闘機、雫石上空で全日空機に衝突、死者 162人
S47	47. 5 47. 9	定期総会: 会員数 60社、事業予算 1千万円を越える(岩手県鶯宿) 地質調査技士検定試験	47. 6 47. 8	青函トンネル本工事着工開始 仙石線でダンプカーが衝突、死傷者 48人
S48	48. 1 48. 2 48. 5 48. 9	標準積算資料説明会: 出席あ(仙台市) 宮城県と3協会(地質・測量・建コン) 合同で懇談会 東北協会福島県支部、宮城県支部設立 定期総会(於 岩手県花巻市) 地質調査技士検定試験	48. 5 48. 8	青森駅前飲食店街で大火発生 東北地方、大干ばつ、被害甚大
S49	49. 1 49. 2 49. 5	東北地建との懇談会開催(仙台市) 積算資料説明会 宮城(120名参加)・山形(70名参加)・青森県(90名参加)で各々実施 定期総会(於 宮城県松島)	49. 4	仙台がロッテ球団の本拠地となる初のパ・リーグ開幕試合開催 山形県大蔵村で山崩れ 死者 17人重軽傷 13人
S50	50. 5 50. 9	定期総会(仙台市) 地質調査技士検定試験、受験者 68名	50. 3 50. 6	東北自動車道岩槻~仙台南間開通 福島・山形・岩手・秋田で雹害 70億円
S51	51. 5 51. 9	定期総会(秋田県男鹿) 地質調査技士検定試験、受験者 79名	51.10	酒田市大火: 焼失家屋 1,159戸、死者 1人、負傷者 95人 東北新幹線最長の蔵王トンネル貫通
S52	52. 4 52. 5 52. 6 52. 7	建設省より「地質調査業者登録」を義務づけ 定期総会(岩手県花巻市) 地質調査業が「中小企業近代化促進法」の特定業種となる 地質調査技士検定試験 受験者 140名	52. 8 52.10 52.12	青函トンネル最大の難所の断層破砕帯「F1」を突破 青森県「あすなる国体」開催 新幹線新仙台駅開業
S53	53. 5	定期総会(宮城県鳴子)	53. 6	宮城県沖地震発生(M7.4)、死者 27人、損壊家屋 2,844戸、被害総額 1,600億円
S54	54. 2 54. 5 54. 7 54. 8 54.10	積算資料説明会(山形県山形市) 定期総会(福島県飯坂) 全地連の技術機関誌「地質と調査」を発行 地質調査技士検定試験 受験者 195名 座談会 地建吉越局長・東北工大浅田教授ほか テーマ「地震防災と地質調査」 東北協会創立 20周年記念式典(於 仙台市)、出席者 56名	54. 9 54.12	初の石油国家備蓄基地として青森県むつ小川原決定 東北新幹線試運転開始 東北電力女川原子力発電所 1号機着工
S55	55. 2 55. 5	積算資料説明会(山形県建設会館)、参加 300名 定期総会(仙台市)	55. 5 55. 8	東北初の地下鉄、仙台地下鉄許可 東北地方で戦後最悪の冷害・凶作
S56	56. 5 56. 7	定期総会(青森県三沢市) 地質調査技士受験講習会 84名 地質調査技士検定試験、受験者 84名	56. 6	国道 286号線笹谷トンネル開通 新秋田空港開港

年度	協会の出来事		東北の出来事	
	年月	出来事	年月	出来事
S57	57. 5 57. 8	定期総会(仙台市) 東北協会奥山元理事長、建設大臣表彰祝賀会	57. 6	東北新幹線開業
S58	58. 5 58. 7	定期総会(仙台市) 地質調査技士検定試験、受験者 95名	58. 5	秋田県男鹿市石油国家備蓄基地建設開始 日本海中部地震(M7.7)、死者不明104名、大津波襲来で被害は8道府県に及ぶ
S59	59. 4 59. 7 58.11	「地質調査技士資格検定試験」が建設大臣の認定試験となる 地質調査技士受験講習会 75名 技術ニュース創刊号発行	59. 6 59. 7	東北電力女川原子力発電所1号機運転開始 核燃料サイクル基地を青森県六ヶ所村立地正式決定
S60	60. 3 60. 5 60. 9	東北地建企画部長との陳情及び懇談会 定期総会(仙台市) 東北協会荒川前理事長建設大臣表彰記念祝賀会	60. 3	東北新幹線盛岡～上野間開通 青函トンネル本坑(53.8km)貫通、着手から20年10ヶ月の長期間にわたる
S61	61. 2 61. 5	積算資料説明会、180名出席(仙台市) 定期総会(仙台市)	61. 7 61. 8	東北自動車道浦和～青森(674.5km)全線開通、着手から20年 台風10号で宮城県鹿島台町大水害
S62	62. 6 62. 9	国土庁講演「四全総に占める東北の位置と役割」 東北地建との陳情及び懇談会 東北協会長谷理事長建設大臣表彰祝賀会	62. 7	仙台市地下鉄開通 未来の東北博覧会開催
S63	63. 5 63. 6 63.10 63.11	定期総会(仙台市) 協会事務局、錦町から本町(やまふくビル2F)へ移転 講演会「地質温泉の方法と今後の問題」 技術ニュース No. 9(最終号)発行 東北地建との陳情及び懇談会	63. 3 63. 4 63.10	青函トンネルを列車が初めて通過 仙台市富沢遺跡で2万年以上前の地層から国内初の多くの植物遺材出土 山形県自動車道村田～宮城川崎間開通
H1	元. 5 元. 6 元.10 元.12	定期総会(仙台市) 地質調査技士検定試験、受験者 58名 東北協会30周年記念式典(於 仙台市) 創立30周年記念誌「大地に未来を探る」発行 大地創刊号発行	元. 3	新日鉄釜石製鉄所操業終了
H2	2. 5 2. 9	定期総会(仙台市) 若手技術者セミナー(仙台市) 東北地建局との懇談会 全地連「技術フォーラム'90」東京開催	2. 4 2. 7 2.10 2.11	東北初の国際定期便仙台ソウル便就航 青森空港開港 玉川ダム竣工 寒河江ダム竣工
H3	3. 5 3. 7 3. 8	定期総会(仙台市) 地質調査技士検定試験、受験者 115名 東北地建との講話及び懇談会	3. 6 3. 7 3.10	東北・上越新幹線が東京駅乗入れ 秋田自動車道横手～秋田間開通 山形庄内空港開港 七ヶ宿ダム竣工
H4	4. 2 4. 5 4. 7 4. 8	全国標準積算資料説明会(岩手県・青森県) 定期総会(仙台市) 地質調査技士検定試験、受験者 129名 東北地建との講話及び懇談会	4. 7 4. 8	山形新幹線開業 一般国道121号「大峠道路」開通

年度	協会の出来事		東北の出来事	
	年月	出来事	年月	出来事
H5	5. 5 5.10 5.11	定期総会(仙台市) 全地連創立30周年記念式典 講習会「報告書の書き方」、受講者77名	5. 3 5.12 6. 1~8. 3	福島空港開港 世界遺産に白神山地が決定 長雨、低温、寡照 農業被害甚大
H6	6. 5 6. 7 6. 9	定期総会(仙台市) 第30回地質調査技士資格検定試験、受験者188名 全地連「技術フォーラム'94」札幌開催	6.10	北海道東方沖地震(M8.1)
H7	7. 1 7. 5 7. 9	講演会「新しい入札・契約制度の導入と独占禁止法の運用を中心とした競争政策の動向」 定期総会(仙台市) 全地連「技術フォーラム'95」広島開催	7. 1 7. 7 7. 8	兵庫県南部地震 死者約5500人 東北電力女川原子力発電所2号機運転開始 磐越自動車道 いわき～郡山間開通
H8	8. 2 8. 5 8. 9	技術フォーラム実行委員会開催 定期総会(仙台市) 全地連「技術フォーラム'96」仙台開催	8. 8	一般国道鬼首道路(エコロード)開通
H9	9. 5 9. 8 9. 9	定期総会(仙台市) 東北地建との災害応急対策業務に関する協定 ISO9004・建設 CALS 説明会(仙台国際ホテル) 全地連「技術フォーラム'97」名古屋開催	9. 6 9. 7	秋田道、北上西～湯田間開通 仙台空港新旅客ターミナル開業 常磐自動車道いわき～新潟間開通
H10	10. 4 10. 5 10. 9	会員数100社を超える 定期総会(仙台市) ISO9001 講習会開催(仙台国際ホテル) 全地連「技術フォーラム'98」東京開催	10. 1 10. 3 10. 8	首都機能移転の調査候補地決定、東北関係では「北東地域」を選定 岩手山の火山活動活発化 福島県南部に集中豪雨、5人死亡
H11	10. 5 10. 6 10. 9 10.10	定期総会(仙台市) 建設 CALS/EC に関する講習会開催(仙台市) 全地連「技術フォーラム'99」松山開催 東北協会創立40周年記念式典(ホテルメトロポリタン仙台)	11. 3 11. 4 11. 5 11.10	三陸道大船渡IC～新三陸トンネル開通 東北地建、新道路5ヵ年計画策定 仙台市の人口が100万人突破 東北横断道酒田線、西川～月山IC開通
H12	12. 1 12. 5 12. 6 12. 9	40周年記念誌「20世紀の大地の歩み」発行 全国標準積算資料説明会(山形、秋田) 定期総会(仙台市) 全地連「技術フォーラム'2000」神戸開催	12. 3 12.12	東北地建に防災センター開所(多賀城) 東北地建、iモードで道路情報配信開始 阿武隈川「平成の大改修」完工
H13	13. 5 13. 9 13.12	定期総会(仙台市) 全地連「技術フォーラム'2001」新潟開催 東北地方整備局との意見交換会(仙台)	13. 4 13. 6 13. 9	八戸港多目的国際物流ターミナル運用開始 三陸道・利府塩釜IC完成 東部・南部道路全線開通
H14	14. 5 14. 7 14. 9 14.12	定期総会(仙台市) 第37回地質調査技士資格検定試験(仙台) 全地連「技術フォーラム'2002」鳥取開催 東北地方整備局との意見交換会(仙台)	14. 1 14. 5 14.11	東北電力 女川原子力発電所3号機運転開始 千田北部道路利府JCT～利府かしら台IC間開通 釜石自動車道、東和～花巻間開通
H15	15. 5 15. 7 15. 9 15.12	定期総会(仙台市) 第38回地質調査技士資格検定試験(仙台) 全地連「技術フォーラム'2003」さいたま開催 東北地方整備局との意見交換会(仙台)	15. 7 15.10 15.11	宮城県北部地震発生 国道47号線、宮城・鳴子バイパス全通 国道13号金山～真室川、新主寝坂トンネル貫通

年度	協会の出来事		東北の出来事	
	年月	出来事	年月	出来事
H16	16. 5	定期総会(仙台市)	16. 4	広瀬川導水施設が完成
	16. 7	第39回地質調査技士資格検定試験(仙台)	16. 7	東北自動車道で料金割引実験(渋滞緩和)
	16. 9	全地連「技術フォーラム'2004」福岡開催 宮城県との意見交換会(仙台)	16. 8	東北の下水道普及率50%超 宮城県沖の地震発生(M7.2)
	16.12	東北地方整備局との意見交換会(仙台)	16.10	新潟県中越地震発生(死者68名)
H17	17. 5	定期総会(仙台市)	17. 5	ガードレール金属片東北全域でも確認
	17. 7	第40回地質調査技士資格検定試験(仙台)	17.12	盛岡西バイパス部分開通
	17. 9	全地連「技術 e-フォーラム'2005」仙台開催		東通原子力発電所1号機運転開始
H18	18. 5	定期総会(仙台市)	18. 3	三陸津波(GPS津波計)、東北に10基配備
	18. 7	第41回地質調査技士資格検定試験(仙台)	18. 9	スマートIC、18箇所で恒久化
	18. 9	全地連「技術フォーラム'2006」名古屋開催 東北地方整備局との意見交換会(仙台)	18.10	入札バンド制度、2件で施行導入
			18.11	一関遊水池事業、小堤整備に着工
H19	19. 1	協会事務局パルシティ仙台1Fに移転	19. 3	仙台空港アクセス鉄道が完成
	19. 5	定期総会(仙台市)		仙人峠道路が開通、釜石自動車道・釜石～遠野間
	19. 7	第42回地質調査技士資格検定試験(仙台市)	19. 7	新潟県中越沖地震発生(死者15名)
	19. 9	全地連「技術フォーラム'2007」札幌開催	19. 9	日浴道・仁賀保～岩城IC間が開通
	19.12	東北地方整備局との意見交換会(仙台市)		
H20	20. 5	定期総会(仙台市)	20. 4	岩手・雫石町地熱発電所土砂崩れで停止
	20. 7	第43回地質調査技士資格検定試験(仙台市)	20. 5	北上川の新分流施設完成
	20. 9	全地連「技術フォーラム'2008」高知開催	20. 6	岩手・宮城内陸地震発生(死者・不明者23名, 土砂災害多発)
	20.11	地質情報管理士検定試験(仙台市)		
	20.12	東北地方整備局との意見交換会(仙台市)	20. 8	一級河川水質、福島・荒川が日本一



秋田県増田町のリンゴ